

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI

ジムニー
ジムニー シェラ

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

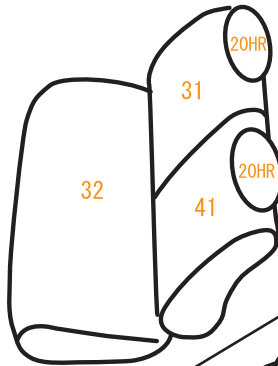
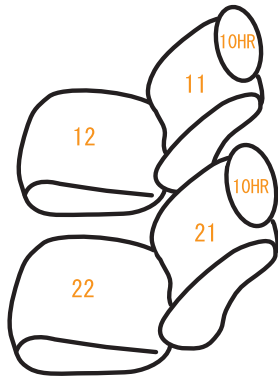
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

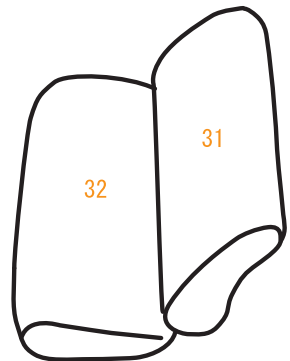
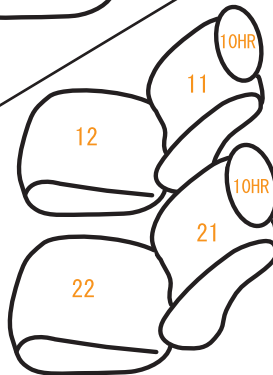
シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P～6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P～8P
2 列目座面の装着方法	…> 9P～10P・12P
2 列目分割型背もたれ（運転席）の装着方法	…> 11P～12P
2 列目一体型背もたれの装着方法	…> 13P～14P
ヘッドレストの装着方法	…> 15P～16P
ひもの結び方	…> 17P
完成図	…> 18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P～20P

本製品シート形状とパーツの名称



商品品番:6018の
シートレイアウト

商品品番:6019の
シートレイアウト



取付必要工具



① 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。

事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。

- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
 - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
 - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
 - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
 - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
 - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
 - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



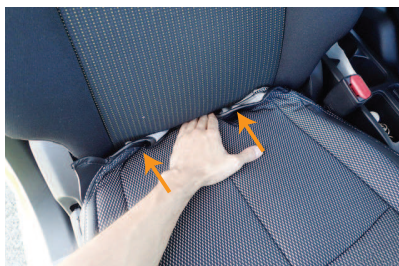
- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれを前に倒すと、生地が入れ込みやすくなります。



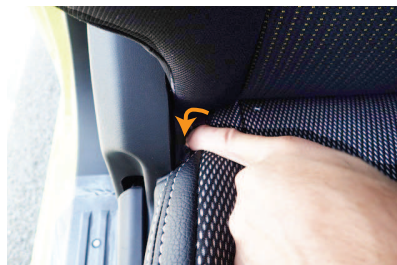
- 3** シートの背面から、入れ込んだ生地を引き出します。
カバーの端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 4** カバーの外側面に付いている固定部材を、ヘラ等を使用して、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
この時、固定部材前後の生地も一緒に入れ込むようにして下さい。
赤の矢印部分は、プラスチックパーツの奥にツメがあるため、隙間が狭くなっています。
このため、隙間が狭い箇所の前後部分から先に生地を入れ込み、最後に隙間の狭い部分を入れ込むと、生地が入れ込みやすくなります。



- 5** 固定部材とその前後の生地を入れ込んだ後の図です。
※内側面に関しては固定がございません。



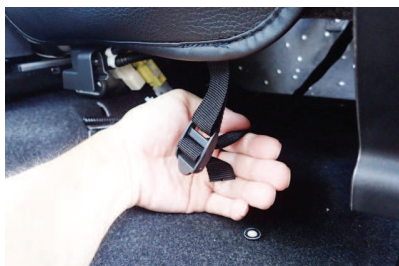
- 6** カバー両側付け根の小さい生地を、シートの軸部分の隙間に入れ込みます。



- 7** カバー前側に付いているベルトを、シート裏から背面側へ通します。この時、スライドレバーや配線の上を通すようにして下さい。



- 10** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 8** 背面に通したベルトと3番で引き出した生地についているバックルを固定します。詳しい固定方法は9番を参照して下さい。※内側のベルトはシートの位置によってはバックルに通しづらい場合があります。シートをスライドさせて、作業が行いやすい位置で固定して下さい。



- 9** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法

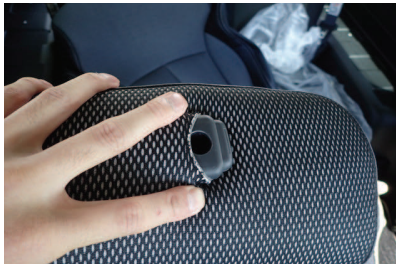


注意

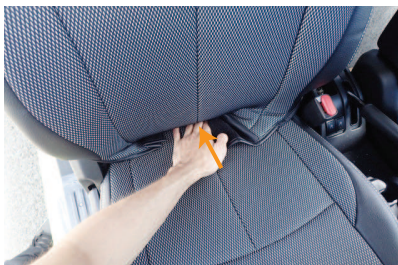
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



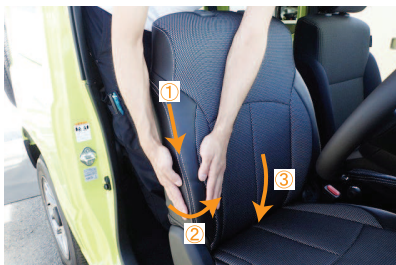
- 1** カバー背面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。
本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意ください。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** カバーをシートに馴染ませます。
図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を3番と同様に背面から引き出します。



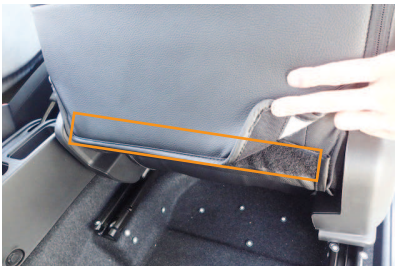
- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



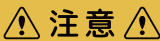
- 6** 生地を内に寄せながら、ファスナーを閉じます。
ファスナーを閉める際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 7** ファスナーの端の余っている部分は、カバーの中に入れ込んで下さい。

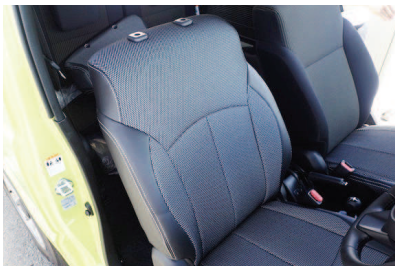


- 8** 7ページ3番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏についているマジックテープを固定します。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 9** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

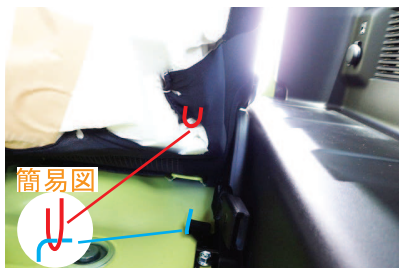
2列目座面の装着方法



- 1** 2列目の座面はシートを外し、車外で取り付けを行います。
図のように、シート裏前側の2箇所につめがある為、ツメ付近を手で持ち上げる事でシートの前側の固定が外れます。



- 2** シート裏の付け根に2つのカブラが繋がっているので、カブラを外します。
カブラは下側のロック解除ボタンを押し手前に引く事で外れます。



- 3** シートの付け根は、フックによって固定されているので、固定を外します。
固定の外し方は4番を参照して下さい。



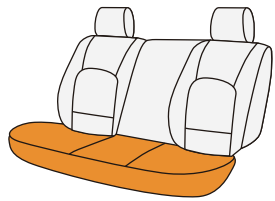
- 4** 一度シートを背もたれ側へ押し込み、押し込んだ状態で付け根側を斜め内側に持ち上げる事で、フックの引っ掛かりが外れ、シートの固定が外れます。



- 5** シートが車体から外れたら、車外の広い場所へ運びカバーを取り付けていきます。



- 6** カバーをシートのラインに合わせます。



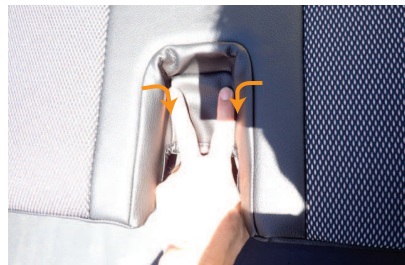
7 シート全体にカバーをかぶせます。



10 ベルトとひもを固定した後の図です。カバーにたるみやしわがある際はカバーをシートに馴染ませた後に、もう一度固定し直して下さい。



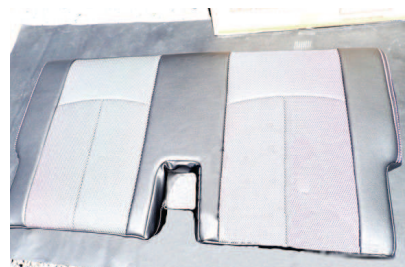
8 シートを裏返し、カバー前後のベルトを固定します。ベルトの固定方法は、6ページ9番を参照して下さい。



11 シートベルトバックル部分の生地を馴染ませます。



9 カバーの左右から出ているひもを結び留めます。ひもの結び方は17ページを参照して下さい。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。シートは背もたれのカバー装着完了後に車体へ戻します。

Step 4

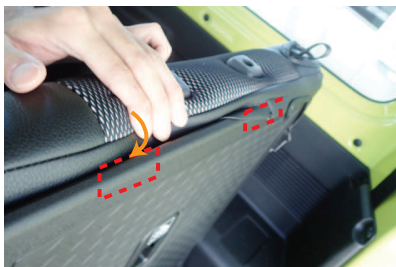
2列目分割型背もたれ（運転席）の装着方法

※一体型の背もたれのお客様は13ページからご覧下さい。



- 1** 始めに、カバー装着前にラゲッジボックスを外します。

※バックボードを取り外すと作業は行いやすくなりますが、外す際に破損の恐れがある為、バックボードを外さずにカバーの装着を行います。



- 4** カバー裏側の上部の生地に付いている2ヶ所のマジックテープを、シートとバックボードの隙間に入れ込み、シートに直接貼り付け固定します。



- 2** シート全体にカバーをかぶせます。



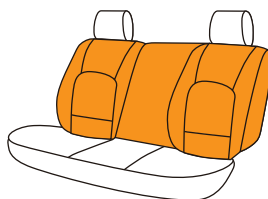
- 5** 背面上部のコーナー部分をシートとボードの隙間に入れ込みます。



- 3** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 6** カバー下部の生地を背面側に回します。



7 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



10 シート肩口にあるリクライニングレバー等とカバーの加工穴が合っている事を確認します。
穴位置が合っていない場合は、カバーをシートに馴染ませながら合わせていきます。



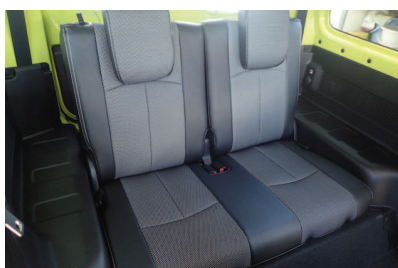
8 引き出した生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。
カバーの端とボードの端が合うぐらいが丁度良い位置になります。



11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



9 カバーの左右に3ヶ所ずつ（計6ヶ所）付いているマジックテープを、11ページ4番と同様にして、シートに直接貼り付け固定します。



12 座面を外した時と逆の手順で戻すと、2列目の完成です。

Step 5

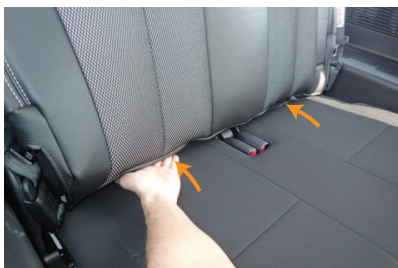
2列目一体型背もたれの装着方法



- 1** 背面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** シートを倒し2番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



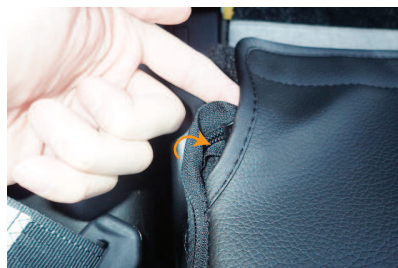
- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



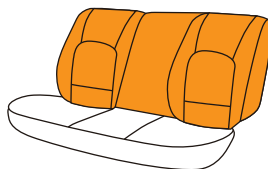
- 5** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



- 3** 肩口にある、リクライニングレバーを取り出します。



- 6** ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



- 7** 4番で引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 10** カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。
※この後、座面を外した時と逆の手順で戻します。



- 8** シート背面の、チャイルドシート固定フックとカバーの加工穴の位置が合っている事を確認し、ヘラ等でプラスチックの隙間に生地を入れ込みます。
※穴位置が合っていない場合は、カバーを馴染ませて穴位置を合わせて下さい。



- 9** 生地を入れ込むと図のようになります。

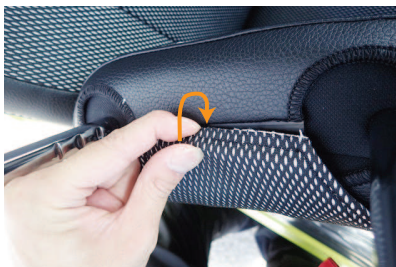
Step 6

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端がきっちり合うようにカバーをかぶせます。



- 4** ヘッドレスト裏のプラスチックフックを固定します。
プラスチックフックの固定方法は5番を参照して下さい。



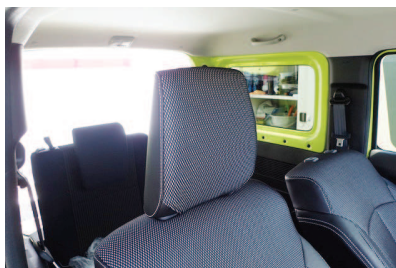
- 2** カバーを均等にずらしていき、ヘッドレスト全体にかぶせます。



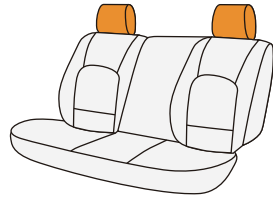
- 5** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 3** ヘッドレスト裏のマジックテープ同士を貼り合わせて固定します。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。



2列目ヘッドレスト (ヘッドレスト無し車はこの作業は必要ありません)



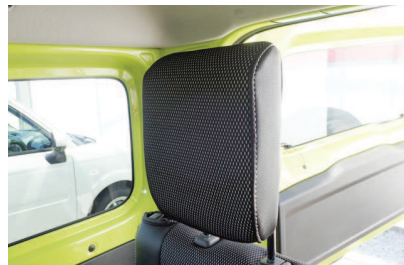
7 カバーをヘッドレスト下部から上部へ向かってかぶせます。



10 ヘッドレスト裏のプラスチックフックを固定します。
プラスチックフックの固定方法は15ページ5番を参照して下さい。



8 カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。

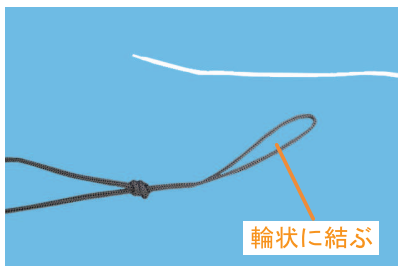


11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



9 ヘッドレスト裏のマジックテープ同士を貼り合わせて固定します。

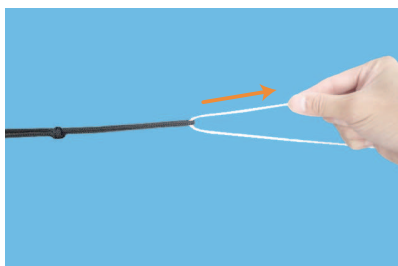
ひもの結び方



- 1** ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



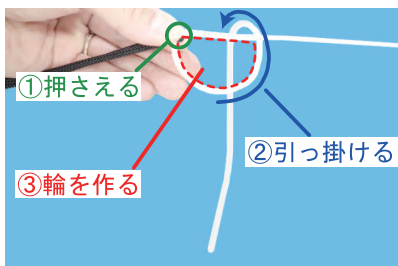
- 4** 3番の③で作った輪に指を入れ、②で引っ掛けたいひもを指で掴みます。



- 2** 1番で作った輪にもう片方のひもを通し、ひもを引き絞ります。
※ひもを強く引っ張りすぎると、切れる恐れがある為ご注意ください。



- 5** 掴んだひもを輪から引き出します。



- 3** ①ひもが緩まないように、ひもとひもが交わる部分を指で押さえます（ひもを結び終わるまで押さえて下さい）。
②白色のひもを図のように前から後ろに向かって引っ掛けます。
③図のように輪を作ります。
※実際に結ぶ際は、写真のように輪を綺麗に造りながら作業を行うのは難しい為、4番の作業を行う上での補足程度と考えて下さい。



- 6** 3番の①でひもを押さえている方向に引き出したひもを引っ張る事で、固定する事ができます。

完成図



◀ 1 列目

2 列目
(5:5分割シート) ▶



◀ 2 列目背面
(5:5分割シート)

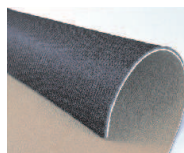


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816